

九条北小学校 校長室だより

NO.8

令和3年5月31日



緊急事態宣言が再延長されました。感染対策を講じながら、工夫して児童の教育活動を実施していきたいと考えています。



★ スーパームーンの皆既月食 ★

5月26日（水）、皆既月食が話題になりました。皆既月食とスーパームーンのタイミングが重なるのは珍しく、1997年9月17日以来24年ぶりのことだそうです。

各学級でも、担任が話題に取り上げて話をしました。天体に関する学習は4年生からですが、こういった機会に、少しでも興味を持ってくれるといいですね。

（以下、ニュースから抜粋）

満月が地球の影にすっぽりと隠れる皆既月食が26日午後8時過ぎ観測された。日本で見られる皆既月食は2018年7月以来約3年ぶり。梅雨前線の影響で天候に恵まれない地域が多かったが、北日本や沖縄などでは赤黒い「赤銅色（しゃくどういろ）」に染まった大きな満月を肉眼で見ることができた。皆既月食は太陽と地球、月がほぼ一直線に並び、月が地球の影に完全に隠れる現象。南東方向から昇ってきた満月は午後6時44分から欠け始め、午後8時9分から約19分間にわたって皆既食の状態となった。今回は1年間で最も大きく満月が見える「スーパームーン」とも重なった。



★ 「素敵なあいさつあふれる」「キラキラことばのあふれる」

九条北小学校に！ ★

明日から6月に入ります。**6月の生活目標は、「気持ちの良いあいさつをしよう」**です。

さてみなさんは、なぜ挨拶をするのか考えたことがありますか。挨拶をすると、みんなに「いいこと」が起こります。

挨拶をすると、①気持ちが良くなります。②元気になります。③話しかけやすくなります。その他にも、たくさんの人と知り合える、自分のことをアピールできる、明るい子だと感じてもらえる、仲良しになれる、相手とつながっていると感じる、人に関心を持つようになる、会話のきっかけになる、相手の様子を確認できる、生活にメリハリがつくなど、たくさんあります。

挨拶のもともとの意味は、①心を開いて相手に近づく②相手を認め、思いやる③元気ですか、仲良くしようね、があるといえます。つまり、挨拶は人と人をつなぐものなのです。

ところで、みなさんが毎日使う挨拶には、「おはよう」だけではないですね。「こんにちは」「こんばんは」「さようなら」「行ってきます」「ただいま」「いただきます」「ごちそうさま」「おやすみなさい」「あいがとうございます」「ごめんなさい」、などがあります。

この中には、「キラキラことば」もありますよね。みんなも周りの人も元気にしてくれる「キラキラことば」。元気な挨拶だけでなく、「キラキラことば」も、ぜひ教室や学校にあふれさせましょう。

「あいがとう」「ごめんね」「うれしいな」「すてきだね」「すばらしいね」「がんばって」「いいよ」「手伝うよ」「一緒に～しよう」「大丈夫？」などです。

緊急事態宣言が延長され、感染対策をしながらの生活がこれからも続きますが、「**素敵なあいさつあふれる**」そして「**キラキラことばのあふれる**」九条北小学校にして、**みんなで乗り切っていきましょう。**